

PDCA(事務事業評価)チェックシート

実施年度	令和元年度	コミュニティ助成事業		担当課名	地域創生課			
【Plan】計画		【Do】実施・実行		【Check】点検・評価				
<p>■目的</p> <p>○地域のコミュニティ活動の充実・強化の促進</p> <p>○地域の連帯感に基づく自治意識の醸成</p> <p>■成果指標(アウトカム・KPI) ※</p> <p>【目標値】 なし</p> <p>【達成値(R1実績値)】</p> <p>○原自治会 2,500千円</p> <p>○下山獅子保存会 2,500千円</p> <p>○ちょうさ保存会 1,400千円</p> <p>○横内八幡太鼓保存会 2,500千円</p>		<p>■具体的取組</p> <p>補助金の交付(100万円から250万円)</p> <p>■インプット(投入金額等)</p> <p>事業費等</p> <p>補助金 8,900千円</p> <p>■アウトプット(数量等)</p> <p>実施回数等</p> <p>○原自治会 2,500千円</p> <p>○下山獅子保存会 2,500千円</p> <p>○ちょうさ保存会 1,400千円</p> <p>○横内八幡太鼓保存会 2,500千円</p>		<p>■成果指標の具体的検証結果</p> <p>(インプット・アウトプットに対するアウトカムの達成状況はどうか、また、達成できていない場合の原因は何なのか等の検証結果を具体的に記載)</p> <p>自治総合センター助成金を活用した助成に加え、3年連続で当該助成金に採択されなかった場合は、市単独で助成することとしているが、近年申請が増加している一方で採択件数は増加しておらず、市単独予算が増加傾向である。</p> <p>ふるさと納税を原資とした地域振興基金を財源として、市単独で助成しているが、ふるさと納税や地域振興基金の将来予測を考慮すると、予算規模の拡大は望ましくない。</p>		<p>■検証結果を受けての具体的対応</p> <p>現行制度による支援を継続する。</p> <p>3年連続で申請すれば、市単独で必ず助成するという現在の要綱を改正する。</p>		
【事務事業評価】								
<table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td style="font-size: 2em; font-weight: bold;">C</td> <td>A: 拡充 B: 現状維持 C: 要改善</td> <td>D: 規模縮小 E: 廃止</td> </tr> </table>						C	A: 拡充 B: 現状維持 C: 要改善	D: 規模縮小 E: 廃止
C	A: 拡充 B: 現状維持 C: 要改善	D: 規模縮小 E: 廃止						
<p>■理由</p> <p>目標達成のため一定の効果が見られるが、市単独予算も増加傾向である。</p>								
<p>■今後の進め方(案)</p> <p>要綱改正し、令和3年度からの新規申請者に、要綱を改正する旨を周知する。</p> <p>達成目標年度：令和5年度</p>								

※KPI … 重要業績評価指標。Key Performance Indicatorの略。アウトカムの達成度を具体的に示す指標(数値)をいう。